

9～1月 センターの機能の活用状況

今年度も、多くの学校等に当校のセンター的機能を活用していただきました。特に年度後半は例年よりも電話相談・訪問支援依頼が多くありました。今号では、9～1月の状況について、相談例の一部を含めてご紹介いたします。

【①教育相談】

今年度は、例年よりも電話・メールでのご相談が多くありました。件数については、訪問支援に至らなかったケースのみカウントしています。次年度の支援学級入級生に関する教育課程や使用教科書の検討に関する相談が複数ありました。

コーディネーターが授業中・出張中のお電話には折り返しご連絡していますが、一度メールで電話がつながりやすい時間帯をお



伝えいただけますとより円滑にやり取りができることがあります。余裕がありましたら、メールでの第1報をお試ください。

① 教育相談	電話相談	6件
	来校相談	0件
	学校見学	1件
	体験学習	6回
② 訪問支援	小学校	11件
	中学校	10件
	幼稚園・保育所	1件
	高等学校	0件
③外部専門家派遣		5回
④研修支援		2回

(令和6年度9月～1月)

《こんな相談がありました》

質問 次年度の入学生で知的障害支援学級に入級予定だが、小学1年生の教科書の利用は難しいと思われる。文部科学省著作教科書(いわゆる☆本)を使用したいが、効果的な扱い方を知りたい。

回答 ☆本は、特別支援学校学習指導要領の知的障害特別支援学校での各教科の目標・内容に対応しています。活用する際には、対象児童生徒の理解度に合わせることで、具体物と教科書を組み合わせて授業をすること、の2点が重要です。この相談では、解説書の見方についてもご説明しました。

【②訪問支援】

訪問支援は、主に学校や保育園・幼稚園等からのご依頼を受けて出向きます。しかし、今年度は、学校からのご依頼のきっかけがお子さんが利用している福祉サービスからのご提案だったり、教育委員会経由でのご依頼だったりしたことが複数ありました。学校等が様々な関係機関と連携してお子さんの指導・支援を行っている様子が伝わります。観察後の懇談に保護者や関係機関の職員等が同席することも可能です。関係者が手を取り合ってよりよい教育につながることを願っています。

【③ 外部専門家活用】

上記の②訪問支援の件数のうち、外部専門家（心理士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士等）を帯同したケースをカウントしています。今年度は、支援学級在籍児童の発音に関する言語聴覚士（以下、ST）への相談が複数ありました。他地域でも、ST への相談が増えているようです。

《こんな相談がありました》

質問 サ・ザ行、ツ音、ラ行の発音が苦手。また、「らくがき」を「らくだき」と書く等、単語の覚え間違いがある。小学校知的障害学級でどのように指導したらよいか。

回答 練習する際には、できている点をほめることを中心に伝えていきましょう。また、焦らず丁寧に確実に指導を進めることが重要です。特にス音は、サ行の基礎になるので、単音節・無意味音節から丁寧に練習しましょう。具体的には、次のメニューを提案しました。

- ① 準備運動（舌のマッサージ・母音練習・呼吸を強く出す練習）
- ② ス音練習（教師が言った音が「ス」かどうか聞き分ける弁別練習、
教師が言った音を本人がまねをする単音節練習、
語頭に「ス」がある2～3音節の練習）

- ③ 覚え間違いを修正するための単語練習（苦手な音については言い直しさせない形で）

この他、上記②が円滑になった後の展開案（ス音からサ行の練習への結び付け方）についても紹介しました。

なお、当日は、担任の指導を観察するとともに、ST がやってみせることで、懇談だけでは伝わりにくい具体的な指導方法を提示することができました。



【④ 研修支援】

今年度は、中学校の校内研修会の講師を担当することが複数ありました。診断がある・ないに関わらず、一人一人の学び方の違いに対応しようと尽力する先生方の姿を目の当たりにすることができました。ICT活用を含め、多様な学び方に理解が進んでいることを心強く感じています。

《今年度の研修支援 テーマ例》・自立活動を基盤にした指導の工夫

- ・LD・ADHD 等の心理的疑似体験プログラムから考える子ども支援
- ・特別支援教育の視点を生かした子供支援

さらに、今年度も、各町での様々な会議にもお声がけいただき参加させていただきました。今後も、地域の多様なお子さんの支援について学校・福祉・医療など様々な関係機関と連携していきたいと考えています。

来年度もどうぞよろしくお願いいたします。



ぶんこちゃん

山梨県立わかば支援学校 ふじかわ分校

〒400-0601 南巨摩郡富士川町鯉沢 5 6 7 3 - 1 2

T E L : 0556-27-0067 メール : wakafuji@kai.ed.jp

地域支援担当：保坂美智子 一瀬広朗 山本千峰 小野みゆき